

H21年度 成果報告シンポジウム
PCAPS研究会・QMS-H研究会
厚生労働科研 がん臨床研究(質評価指標開発研究:飯塚班)

「医療社会システムの構築に向けて」

2010年3月13日(土), 14日(日) 於:東京大学本郷キャンパス安田講堂

東京大学大学院 工学系研究科 医療社会システム工学寄付講座 主催
PCAPS研究会,(社)日本品質管理学会(JSQC)医療の質・安全部会,QMS-H研究会(JSA後援) 共催

研究会代表:飯塚悦功(東京大学), 研究会副代表:棟近雅彦(早稲田大学)・水流聡子(東京大学)

医療は社会技術です。ここでいう社会技術とは、社会が全体として保有していなければならない技術(目的達成のための再現可能な方法論)という意味です。医療の質・安全の維持・向上のためには、医療に固有の知識・技術とそれらの知識・技術を組織的にいかすマネジメントの双方が必要です。本シンポジウムでは、この2つの「知」を融合し「社会知」として運用できる「医療社会システム」の構築に向けた議論をいたします。

PCAPS (Patient Condition Adaptive Path System:患者状態適応型パス)

QMS-H (Quality centered Management System for Healthcare:医療における質中心経営管理システム)

■ 1日目:2010年3月13日(土)10:00-17:30 「臨床知識構造化ツール ~PCAPS活用の実際~」

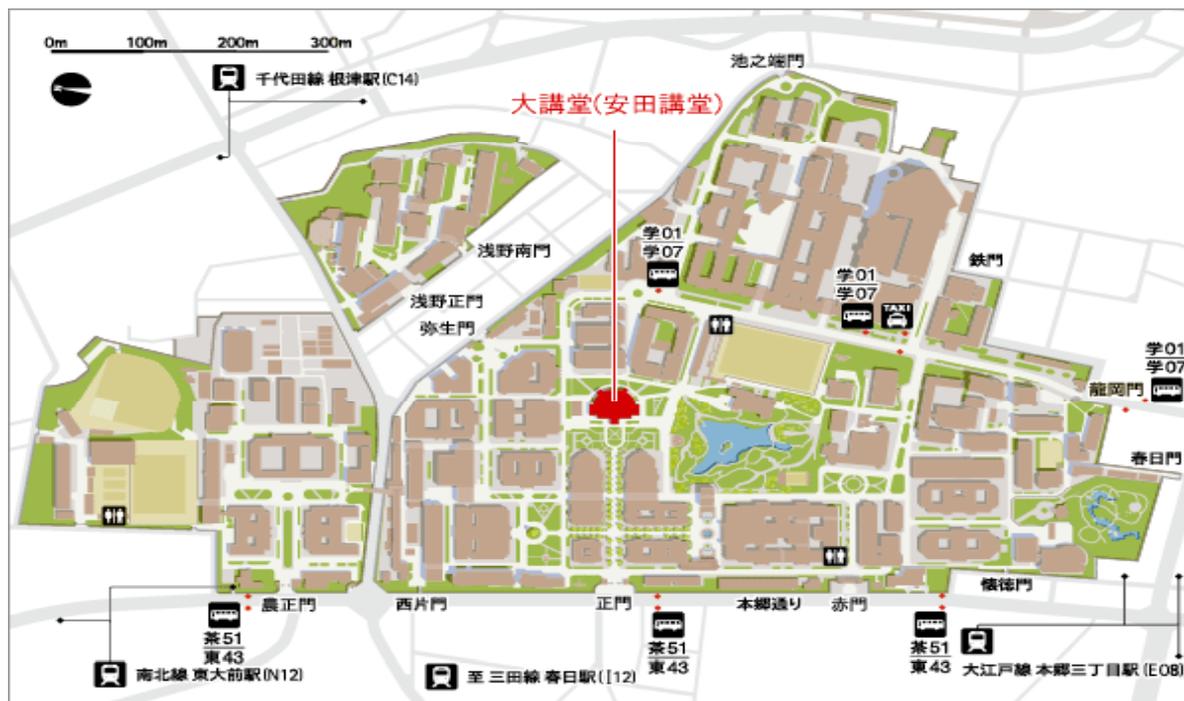
- I. PCAPSによる臨床知識の構造化
- II. PCAPS統合化システム開発プロジェクト(PCAPS実装)
 - ・臨床知識の構造化, 運用, 分析ツールの機能強化
 - ・適用病院における開発状況報告
- III. PCAPSの活用
 - ・DPCデータの価値向上を実現する分析
 - ・スタンドアロンPCAPSによる臨床運用
 - ・生体肝移植臨床開発・研究の支援
 - ・救急医療における診療リソースの戦略的配分 など
- IV. PCAPSコンテンツ整備プロジェクト
 - ・PCAPS-Administrator搭載コンテンツ(結腸がん, 乳がん, 肺がん, 虚血性心疾患など)
 - ・その他開発コンテンツ(ポスターセッション)
- V. PCAPSの臨床疫学調査への活用
 - ・小児心疾患
 - ・小児気管支炎肺炎
 - ・COPD(急性増悪)
- VI. PCAPS連携モデル開発プロジェクト
 - ・連携モデルの開発と運用(前立腺がん, COPDなど)
- VII. 厚生科研 がん診療プロセスの質評価指標開発研究(飯塚班)
 - ・分担研究者報告(パネルディスカッション形式)
- VIII. 医療社会システムの構築に向けて

■ 2日目:2010年3月14日(日)9:30-17:00 「医療QMSモデル ~進展する組織的改善~」

- I. 本研究会が目指すべきものとその意義
- II. 医療質マネジメントシステムモデルと本研究会の成果
- III. 医療の質・安全のための手法開発
 - ・重点指向を考慮したエラープルーフ化による与薬事故分析手法
 - ・転倒・転落事故防止のための管理計画立案モデル
 - ・医療QMSの実効的運用モデルに基づく内部監査手法
 - ・力量評価に基づく病院業務-要員マッピングモデル
- IV. 医療質・安全教育体系の構築
 - ・医療質・安全教育コンテンツの体系化
 - ・医療質マネジメント基礎講座カリキュラムの開発
- V. 医療QMSの運用に必要な文書体系の確立
- VI. 病院方針に基づく課題・問題解決の試行
- VII. パネルディスカッション
パネルリーダー:東京大学 飯塚悦功 パネルメンバー:QMS-H研究協力病院の推進リーダー・担当者
- VIII. 総括

(申込方法:裏面をご覧ください。)

キャンパス周辺図



本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線) 徒歩15分
 本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線) 徒歩12分
 湯島駅, 根津駅(地下鉄千代田線) 徒歩12分
 東大前駅(地下鉄南北線) 徒歩10分
 春日駅(地下鉄三田線) 徒歩15分

都バス利用 茶51駒込駅, 王子駅または東43荒川土手
 操車所前行
 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
 学バス利用 学07東大構内行 - 東大(龍岡門, 病院前,
 構内バス停)下車

■参加費(資料代): 当日, 受付にてお支払いください (2日間通しでの参加費です).

一般(JSQC非会員): 4,000円, JSQC医療部会員: 1,000円 / JSQC会員・非部会員: 3,000円
 PCAPS研究会メンバー病院・PCAPS検証調査協力病院・QMS-H研究会参加病院の職員: 無料

■参加申し込み:

必要事項(ご氏名, ご所属, E-mailアドレス, TEL, FAX, 会員種別, 参加予定)を記入の上, 下記 E-mail またはFAXでお申し込みください. この用紙を申込書として, FAXにて送付いただきましても結構です(必要事項を必ずご記入ください).

シンポジウム事務局 E-mail: pcaps-qms@tqm.t.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5841-7299 FAX: 03-5841-7276

PCAPS研究の詳細は, <http://plaza.umin.ac.jp/~A-epath/>をご参照ください

【参加申込書】

※1 会員種別欄に下記のa, b, c, dのいずれかをご記入ください.

会員種別 [a.一般(JSQC非会員) b. JSQC医療の質・安全部会員 c. JSQC会員・非部会員
 d. PCAPS研究会メンバー病院・検証調査協力病院・QMS-H研究会参加病院の職員]

※2 参加予定欄に下記のア), イ), ウ)のいずれかをご記入ください.

参加予定日 [ア). 3/13と3/14の2日間とも参加 イ). 3/13のみ参加 ウ) 3/14のみ参加]

ふりがな 氏名	ご所属	E-mailアドレス	TEL/ FAX	会員 種別※1	参加 予定※2